

●PC/3270,PC/5250ご使用時の注意点

本プリンターをPC/3270またはPC/5250で、PDTファイルを使用して印刷される場合は、5585-H01用のPDAファイルを使用してください。

●5577エミュレーションご使用時の注意点

●アプリケーションでの設定

本プリンターを5577エミュレーションでお使いになる場合にはソフトウェアで、IBM PAGES対応のプリンター（206ページ参照）が選択できないときにご使用ください。その際ソフトウェアではプリンターとして、IBM 5577を選択してください。

●日本語5250PCご使用時の注意

5577エミュレーションモードをONにして本プリンターを使用することができますが、次のような制限があります。

●ESC/P

●日本語5250PC V6.X、または 日本語5250PC/A V1.Xを使用するとき

始動時パラメーターとして「レベルE印刷装置」を選んでください。ただし、APWを使用する場合には、始動時パラメーターとして「フォント内蔵印刷装置」を選んでください。このとき、「レベルE印刷装置」として使用すると、正しく印刷されないことがあります。

●アプリケーションでの設定

本プリンターをESC/Pモードでお使いになる場合には、次の優先順位でプリンターを選択してください。

順位	プリンター
1	ESC/P24-J84
2	BJ-10V
3	EPSON VP-1000/1047/1350/1500/1700
4	EPSON VP-2000/2050/2061/2600/3000/4800
5	EPSON VP-550/800/870/900/950/960
6	ESC/P24-J83

●解像度の違い

イメージ・データについて：

本プリンターは、解像度360dpi（SFC設定ON時720dpi相当）で動作します。ESC/P系プリンターの解像度である180dpiとは異なるため、内部で180dpiから360dpi（SFC設定ON時720dpi相当）への変換を行っています。このため印字結果が若干異なることがあります。

フォント/外字/ダウンロード文字：

本プリンターとESC/P系プリンターでは、文字のドット構成が異なるため、印字された文字が若干異なることがあります。

●ESC/Pの初期設定

初期化コマンド (ESC @) を発行すると、次のように初期値が設定されます。

左マージン	0
改行量	1/6インチ
水平タブ位置	8文字毎
垂直タブ位置	無指定
文字ピッチ	10CPI
プロポーショナル	解除
国際文字選択	モード設定値
文字コード表(ANK文字コード)	モード設定値
文字間スペース量	0
文字装飾	解除
縮小	解除
漢字モード	解除
漢字書体 (全角書体)	モード設定値
縦書き/横書き	横書き
全/半/1/4角文字	全角文字
漢字 文字スペース量	全角：左0 右3
	半角：左0 右2
(ドット)	1/4 :左0 右2
漢字装飾	解除
自動改行 (CR改行)	モード設定値

●ESC/Pコントロール・コード一覧

本プリンターでサポートするESC/P J84コントロール・コードの一覧です。

【表中の記号】

○：ESC/PJ84に従うもの

×：サポートされていないもの。指定された場合は無視されます。

コントロール・コード	略称	本プリンター
行単位ページ長設定	ESC C n	○
インチ単位ページ長設定	ESC C O n	○
ミシン目スキップ設定	ESC N n	○
ミシン目スキップ解除	ESC O	○
右マージン設定	ESC Q	○
左マージン設定	ESC 1	○
1/8インチ改行量設定	ESC 0	○
1/6インチ改行量設定	ESC 2	○
n/180インチ改行量設定	ESC 3	○
n/360インチ改行量設定	ESC +	○
垂直タブ位置設定	ESC B	○
水平タブ位置設定	ESC D	○
印字復帰	CR	○
改行	LF	○
改ページ	FF	○
n/180インチ順方向紙送り	ESC J	○
水平タブ実行	HT	○
垂直タブ実行	VT	○
絶対位置指定	ESC \$	○
相対位置指定	ESC ¥	○
12CPI指定	ESC M	○
10CPI指定	ESC P	○
15CPI指定	ESC g	○

コントロール・コード	略称	本プリンター
国際文字選択	ESC R n	
国		
0 USA		○
1 フランス		○
2 ドイツ		○
3 イギリス		○
4 デンマーク		○
5 スウェーデン		○
6 イタリア		○
7 スペイン		○
8 日本		○
9 ノルウェー		○
10 デンマーク2		○
11 スペイン2		○
12 ラテンアメリカ		○
13 韓国		○
64 リーガル		○
スーパー/サブスクリプト指定	ESC S	○
スーパー/サブスクリプト解除	ESC T	○
文字品位選択	ESC x	○
書体選択	ESC k n	○
文字コード表選択	ESC t	○
プロポーション指定/解除	ESC p	○
ダウンロード文字セット選択	ESC %	○
ダウンロード文字定義	ESC &	○
文字セットコピー	ESC :	○
文字間スペース量設定	ESC SP	○
縦倍拡大指定/解除	ESC w	○
縮小指定	S I	○
縮小解除	DC2	○
アンダーライン指定/解除	ESC -	○
自動解除付き倍幅拡大指定	SO	○
自動解除付き倍幅拡大解除	DC4	○
48ビットダウンロード英数字の定義	ESC &	○
48ビットダウンロード漢字の定義	ESC 2	○
48ドットビットイメージモードの指定	ESC *	○
360DPIビットイメージモードの指定	ESC B	○

コントロール・コード	略称	本プリンター
n/360インチ紙送りの実行	ESC J	○
倍幅拡大指定/解除	ESC W	○
強調指定	ESC E	○
強調解除	ESC F	○
二重印字指定	ESC G	○
二重印字解除	ESC H	○
文字スタイル選択	ESC q	○
イタリック指定	ESC 4	○
イタリック解除	ESC 5	○
一括指定	ESC !	○
縦書き指定	FS J	○
横書き指定	FS K	○
半角縦書き2文字指定	FS D	○
4倍角指定/解除	FS W	○
漢字アンダーライン指定/解除	FS -	○
漢字一括指定	FS !	○
漢字モード指定	FS &	○
漢字モード解除	FS .	○
半角文字指定	FS SI	○
半角文字解除	FS DC2	○
1/4角文字解除	FS r	○
漢字書体選択	FS k	○
外字定義	FS 2	○
全角文字スペース量設定	FS S	○
半角文字スペース量設定	FS T	○
ビットイメージ選択	ESC *	○
ビットイメージリピート	ESC *	○
初期化	ESC @	○
単方向印字指定/解除	ESC U	×
漢字高速印字指定/解除	FS x	×
カットシートフィーダ制御	ESC EM n	○
n=1 ビン1選択		
2 ビン2選択		
R 用紙の排出		
カラー選択	ESC r	×

コントロール・コード	略称	本プリンター
ブザー	BEL	○
後退	BS	○
デバイスコントロール1	DC1	×
デバイスコントロール3	DC3	×
データ抹消	CAN	○
自動解除付き倍幅拡大指定	ESC SO	○
縮小指定	ESC SI	○
VFUチャンネル選択	ESC /	○
リターンホーム	ESC <	○
ビットイメージ変換	ESC ?	○
n/60インチ改行量設定	ESC A	○
8ドット単密度ビットイメージ	ESC K	○
8ドット倍密度ビットイメージ	ESC L	○
8ドット倍速倍密度ビットイメージ	ESC Y	○
8ドット4倍密度ビットイメージ	ESC Z	○
位置ぞろえ選択	ESC a	×
VFUタブ位置設定	ESC b	○
自動解除付き倍幅拡大指定	FS SO	○
自動解除付き倍幅拡大解除	FS DC4	○
半角文字スペース量補正	FS U	○
半角文字スペース量補正解除	FS V	○
1文字削除	DEL	○

- 二重印字は強調と同様に動作します。

コントロール・コードの詳細についてはセイコー・エプソン（株）刊の『ESC/Pリファレンス・マニュアル 第2版』をご覧ください。

●PC-PR201

●アプリケーションでの設定

本プリンターをPC-PR201モードでお使いになる場合には、次の優先順位でプリンターを選択してください。

順位	プリンター
1	PC-PR201/45/60A/65A/80A
2	PC-PR201B/V/V2/TH/J/G/GS/X
3	PC-PR201CL/H/HC/H2/H3/T/TL
4	PC-PR201F/F2

●解像度の違い

イメージ・データについて：

本プリンターは、解像度360dpi（SFC設定ON時720dpi相当）で動作します。PC-PR201系プリンターの解像度である160dpiとは異なるため、内部で160dpiから360dpi（SFC設定ON時720dpi相当）への変換を行っています。このため印字結果が若干異なることがあります。

フォント／外字／ダウンロード文字：

本プリンターとPC-PR201系プリンターでは、文字のドット構成が異なるため、印字された文字が若干異なることがあります。

●PC-PR201の初期設定

初期化コマンド (ESC c1) を発行すると、次のように初期値が設定されます。

用紙セット位置	モード設定値 (左端または中央)
用紙の長さ (用紙長設定)	モード設定値 (単票用紙長設定有効時)
用紙行位置	現在行をTOFに設定
VTセット位置	CH2 : 7、13、19、25、31、 37、43、49、55、 61行目 CH3-6 : 無指定
左マージン	0
右マージン	モード設定時
改行量	1/6インチ
垂直タブ位置	無指定
センタリング位置	モード設定値
単票用紙長制御 (用紙長制御)	モード設定値
単票用紙長 (用紙長設定)	モード設定値
ANKフォント (ANKフォント1、2)	モード設定値
国際文字選択 (各国文字)	モード設定値
文字コード表	カタカナコード
ドット対応対応グラフィック (グラフィック)	モード設定値
漢字モード	解除
漢字書体 (全角書体)	モード設定値
縦書き／横書き	横書き
漢字文字幅	3/20インチ
漢字文字サイズ	10.5ポイント
自動改行	モード設定値
外字登録	未登録
ダウンロード文字登録	未登録
文字修飾	解除
固定ドットスペース	解除
倍率設定	解除
縮小組文字縦印字	解除
強調印字モード	解除
拡大モード	解除

●「用紙セット位置」の設定

アプリケーションで、PC-PR201系プリンターを選び、用紙位置中央またはシート・フィーダを指定した場合、印刷が用紙の右側に寄る場合があります。この場合には、プリンター側で次のように設定してください。

- 詳細設定2の「データ折り返し位置」(P118) :
13.6インチ
- PC-PR201設定の「用紙セット位置」(P160) :
チュウオウ

●201PLコントロール・コード一覧

本プリンターでサポートする201PLコントロール・コードの一覧です。

【表中の記号】

○：201PLに従うもの

×：サポートされていないもの。指定された場合は無視されます。

基本コントロール・コード	略称	HEXコード	本プリンター
キャリッジリターン	CR	0D	○
改行	LF	0A	○
水平タブ実行	HT	09	○
垂直タブ実行	VT	0B	○
フォームフィード	FF	0C	○
横幅拡大指定 (8ビットコード)	SO	0E	○
カタカナモード (7ビットコード)			×
横幅拡大解除指定 (8ビットコード)	SI	0F	○
英数モード (7ビットコード)			×
無効 (8ビットコード)	DC2	12	○
横幅拡大指定 (7ビットコード)			×
無効 (8ビットコード)	DC4	14	○
横幅拡大解除指定 (7ビットコード)			×
データをキャンセル	CAN	18	○
セレクト	DC1	11	×

基本コントロール・コード	略称	HEXコード	本プリンター
ディセレクト	DC3	13	×
VFUの設定	GS	1D	○
VFUのセット終了	RS	1E	○
VFUの実行	US	1F	○
0~72行改行			○
外字の登録データ終了	EOT	04	○
拡張コントロール・コード	略称	HEXコード	本プリンター
(HS) パイカモード指定	ESC N	1B 4E	○
(HD) パイカモード指定	ESC H	1B 48	○
コンデンスモード指定	ESC Q	1B 51	○
エリートモード指定	ESC E	1B 54	○
プロポーショナルモード指定	ESC P	1B 50	○
漢字横印字指定	ESC K	1B 4B	○
漢字縦印字指定	ESC t	1B 74	○
NHSパイカモード指定	ESC n 0	1B 6E 30	○
SHSパイカモード指定	ESC n 1	1B 5E 31	○
カタカナモード指定 (8ビットコード)	ESC \$	1B 24	○
英数モード指定 (7ビットコード)			×
ひらがなモード指定 (8ビットコード)	ESC &	1B 26	○
ひらがなモード指定 (7ビットコード)			×
無効 (8ビットコード)	ESC #	1B 23	○
CGグラフィックモード指定 (7ビットコード)			×
スーパースクリプト文字指定	ESC s 1	1B 73 31	○
サブスクリプト文字指定	ESC s 2	1B 73 32	○
スクリプト文字解除	ESC s 0	1B 73 30	○
外字のロード (24×24ドット)	ESC +	1B 2B	○
外字のロード (16×16ドット)	ESC *	1B 2A	○
1バイトコード文字のダウンロード	ESC I	1B 6C	○
登録文字印字	ESC I+	1B 6C 2B	○
プリンター内文字印刷	ESC I-	1B 6C 2D	○
登録文字クリア	ESC I 0	1B 6C 30	○
拡大率指定	ESC e	1B 65	○
キャラクターリピート	ESC R	1B 52	○
強調印字文字	ESC !	1B 21	○
強調文字解除	ESC "	1B 22	○
アンダーライン開始	ESC X	1B 58	○
アンダーライン終了	ESC Y	1B 59	○

拡張コントロール・コード	略称	HEXコード	本プリンター
ライン指定	ESC_	1B 5F	○
ライン太さ指定	FS 0 4 L	1B 30 34 4C	○
ドラフトモード指定	ESC d 0	1B 64 30	○
ドラフトモード解除	ESC d 1	1B 64 31	○
0ドットスペース	ESC <00>	1B 00	○
1ドットスペース	ESC <01>	1B 01	○
2ドットスペース	ESC <02>	1B 02	○
3ドットスペース	ESC <03>	1B 03	○
4ドットスペース	ESC <04>	1B 04	○
5ドットスペース	ESC <05>	1B 05	○
6ドットスペース	ESC <06>	1B 06	○
7ドットスペース	ESC <07>	1B 07	○
8ドットスペース	ESC <08>	1B 08	○
固定ドットスペース	FS w	1C 77	○
8ビットドット対応グラフィックモード	ESC S	1B 53	○
16ビットドット対応グラフィックモード	ESC I	1B 49	○
24ビットドット対応グラフィックモード	ESC J	1B 4A	○
8ビットドット列リピート	ESC V	1B 56	○
16ビットドット列リピート	ESC W	1B 57	○
24ビットドット列リピート	ESC U	1B 55	○
ドットアドレッシング	ESC F	1B 46	○
コピーモード	ESC D	1B 44	○
ネイティブモード	ESC M	1B 4D	○
片方向印字モード指定	ESC >	1B 3E	○
両方向印字モード指定	ESC]	1B 5D	○
水平タブセット	ESC (1B 28	○
水平タブ部分クリア	ESC)	1B 29	○
水平タブオールクリア	ESC 2	1B 32	○
VFUセット	ESC v	1B 76	○
レフトマージンの指定	ESC L	1B 4C	○
ライトマージンの指定	ESC /	1B 2F	○
漢字半角文字縦印字指定	ESC h 1	1B 68 31	○
漢字半角文字横印字指定	ESC h 0	1B 68 30	○
漢字半角組文字縦印字	ESC q	1B 71	○
倍率指定	FS m	1C 6D	○

拡張コントロール・コード	略称	HEXコード	本プリンター
縮小文字組文字印字モード指定	FS P	1C 50	○
漢字文字幅3/20インチ (10.5ポイント)	FS A	1C 41	○
漢字文字幅1/5インチ (10.5ポイント)	FS B	1C 42	○
漢字文字幅1/6インチ (9.5ポイント)	FS C	1C 43	○
漢字文字幅2/15インチ (9.5ポイント)	FS D	1C 44	○
漢字文字幅1/10インチ (7ポイント)	FS F	1C 46	○
漢字文字幅1/6インチ (12ポイント)	FS G	1C 47	○
漢字文字幅切り換え	FS p	1C 70	○
漢字文字サイズ切り換え	FS 0 4 S	1C 30 34 53	○
1/6インチ改行モード	ESC A	1B 41	○
1/8インチ改行モード	ESC B	1B 42	○
N/120インチ改行モード	ESC T	1B 54	○
順方向改行モード	ESC f	1B 66	○
逆方向改行モード	ESC r	1B 72	×
全排出後全吸入	ESC a	1B 61	○
全排出	ESC b	1B 62	○
ホッパー切り換え	FS f	1C 66	○
ANK文字フォント切り換え	ESC O	1B 4F	○
文字フォント指定	FS 0 6 F	1C 30 36 46	
標準フォント (明朝)			○
イタリック			○
クーリエ			○
ゴシック			○
漢字フォント切り替え	ESC O	1B 4F	
内蔵フォント			○
漢字ROM (ゴシック) フォント			○
カラー切り替え	ESC C	1B 43	×
文字装飾指定解除	FS c	1C 63	
ボールド修飾			○
イタリック修飾			○
アウトライン修飾			○
シャドウ修飾			○
立体修飾			○
修飾解除			○
初期状態にリセット	ESC c 1	1B 63 31	○

コントロール・コードの詳細については日本電気 (株) 刊の『201PL
リファレンス・マニュアル』をご覧ください。

●NetWare 386 v3.11J,v3.12J/V上でのプリンターの共有

NetWareはプリント・ジョブの先頭にプリンターの制御コマンドを付加することができます。本プリンターはPAGES、ESC/P、PC-PR201の各データ・ストリームをPAGES拡張コマンド（→206ページ）で切り替えることができるので、NetWareのこの機能を利用して各プリント・ジョブごとにプリンターのデータ・ストリームを切り替えることができます。

また、この機能を使えば、プリント・ジョブの先頭にトレイ切り替えの制御コマンドを付加することによって、プリンターの操作パネルを操作しなくてもクライアント側から自動的に使用トレイを切り替えることも可能になります。

●デバイス・モードの設定例

NetWareのプリント定義ユーティリティをPRINTDEFコマンドで起動し、必要となる何種類かのデバイス・ファンクションを定義後、それらを組み合わせてデバイス・モードを設定します。設定手順についてはNetWareのマニュアルを参照してください。ここでは、エミュレーションの持つ機能を生かすためのデバイス・ファンクションの定義例を記述します。

ここでは、前面給紙トレイにB5、第一給紙カセットにA4の用紙がセットされていることとして説明します。

デバイス・ファンクション名	機能	IBM5588 制御コマンド
PAGES_SEL PAGES_INIT A4_SEL B5_SEL TATE YOKO COPY_3 SHUKUSHO_80 PR201_SEL PR201_INIT ECSP_SEL ECSP_INIT	PAGES選択 PAGES初期化 第一給紙カセット選択 前面給紙トレイ選択 用紙方向縦指定 用紙方向横指定 コピー枚数3枚指定 80%縮小指定 PR201選択 PR201初期化 ESC/P選択 ESC/P初期化	<0x1B><0x7E><0x12><0x00><0x01><0x11> <0x1B><0x7E><0x01><0x00><0x00> <0x1B><0x7E><0x46><0x00><0x05><0x00><0x00> <0x00><0x00><0x00> <0x1B><0x7E><0x46><0x00><0x05><0x00><0x00> <0x01><0x00><0x00> <0x1B><0x7E><0x50><0x00><0x01><0x00> <0x1B><0x7E><0x50><0x00><0x01><0x01> <0x1B><0x7E><0x33><0x00><0x02><0x01><0x03> <0x1B><0x7E><0x51><0x00><0x01><0x05> <0x1B><0x7E><0x12><0x00><0x01><0x30> <0x1B><0x63><0x31> <0x1B><0x7E><0x12><0x00><0x01><0x20> <0x1B><0x40>

デバイス・モード名	機能	制御コマンド
PAGES_A4_T	PAGESを選択し用紙サイズA4を用紙方向は縦で印刷	1.PAGES_SEL 2.A4_SEL 3.TATE
ESCP_A4_C3	ESC/Pを選択し用紙はA4でコピーを3枚	1.PAGES_SEL 2.A4_SEL 3.COPY_3 4.ESCP_SEL
PR201_B5_80	PR201を選択し用紙サイズをB5を80%縮小で用紙方向は横にして印刷	1.PAGES_SEL 2.B5_SEL 3.SHUKUSHO_80 4.YOKO 5.PR201_SEL



注意

プリントの最後にはPRINTDEFの<Re-initialize>モードのファンクションが送られてきます。各モードに合った初期化制御コマンド（ESCP_INITなど）を送るようにしてください。初期化コマンドもPRINTDEFユーティリティーを利用して定義できます。



●エミュレーション切り替えで利用できるPAGESコマンド

エミュレーション切り替えで利用できるPAGESのコマンドはESX50、ESX51、ESX33、ESX46の四つに限定されます。(注：ESX=<0x1B><0x7E>)

各コマンドの詳細については「PAGESコマンド解説書 (N：SA18-7268)」を参照してください。

●リモート・プリントを行う場合の留意点

本プリンターをPAGESモードでお使いになっている場合にはRP\$PS55.EXEまたは、RP\$PS55.NLMをお使いください。PAGESでRP\$ESCP.EXEまたは、RP\$ESCP.NLMを使用するとRP\$ESCPよりESC/Pの初期化コマンドが送られてきますので、文字化け(コントロール・コードを文字として認識したために起こる、意味をなさない文字が印字される現象)が生じます。